

聖マリアンナ医科大学病院 がんサロン発信の ブックレット(冊子)投稿の募集

当院の患者さん・ご家族が、治療をしながら生活している「いま」を表現し、供覧できるようなブックレット/冊子「Present～がんとともに暮らす“いま”～」を作成します。前回ご好評につき、2作目になります。

たとえば、旅行記・病気の体験などを文章で書く、趣味のものや仕事で大切にしているもの・家で大切に育てている花や畑の写真を載せる…等々。

普通の日常で大切にしていること、これまでのこと、自由なかたちで表現してください。

<目的>

伝えあって、元気になる

大切な“いま”をかたちにする

“いま”を共有して、“これから先”につなげる

がんを知らないひとにも、知ってもらおう

<募集内容>

①自由記述（ひとこと～1200字、写真など）

②プチコーナー「あなたの楽しみは何ですか？」（ひとこと、写真など）

文章を書くのが苦手、という方でもお気軽にひとこと寄せていただくコーナーを作ります。

治療と暮らしの両立のなかで、気分転換や楽しみを模索している方も多いのでは？

あなたの楽しみ、見せて、聞かせてください。誰かのちからやきっかけになるかもしれません。

<募集要項>

- ・別紙フォーマットを参考に記載のうえ、聖マリアンナ医科大学病院 がん相談支援センターあてに持参/メール/郵送のいずれかで投稿してください。原稿や写真の返却はできません。
- ・投稿の際には、①タイトル②ペンネーム③立場（患者本人/家族）④病名⑤年齢（〇歳代）⑥写真等添付するものの有無とその内容・枚数、をご記載ください。
- ・冊子には掲載しませんが、作品には①氏名（ふりがな）②住所③電話番号も記載してください。
- ・医療スタッフや他の患者さん等、特定の個人について記載する際には、十分に配慮してください。
- ・特定の商品や宗教の宣伝勧誘と思われるものは、掲載できません。
- ・編集に際して、プロジェクトチームから相談の連絡を入れる場合があります。
- ・発行時期が確定しないことをご了承ください。掲載された方には完成した冊子を郵送いたします。

<募集期間> 2014年6月1日～6月30日 7月23日 必着

<問い合わせ・郵送先>

ブックレット制作チーム事務局

〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1 聖マリアンナ医科大学病院 腫瘍センター内
がん相談支援センター 松隈（まつくま） 044-977-8111 内線 81411

Email: booklet@marianna-u.ac.jp （ブックレット以外の問い合わせ等には返信できません）

◆ご参考までに…

文章を書くポイント

①まず何を伝えたいのかを明確にしましょう

読者に何を伝えたいのかを明確にした上で文章を書くと、内容が伝わりやすくなります。

②「である」調で書いてみましょう

文体は自由ですが、「である」調は「ですます」調よりストレートに文章が伝わります。
文体は最後まで統一するようにしましょう。

③段落を作りましょう

改行は「これまでの話と内容が変わりますよ」という合図。読者の理解を助ける段落を作りましょう。

④文章が長すぎませんか？

必要以上に修飾語がついた長い文は読みにくく感じられます。

誰にでも読みやすいスッキリした文章を心がけましょう。

⑤完成した原稿を見直してみましょう

完成した原稿は、少し時間をおいて見直してみると、誤字・脱字をはじめとし、書いているときには気付かなかった発見があります。提出前にいま一度、原稿を見直してみましょう。



★冊子には掲載しませんが、必ず記載してください★

氏名（ふりがな）	
住所	
電話番号	